



金属材料の圧縮クリープ試験

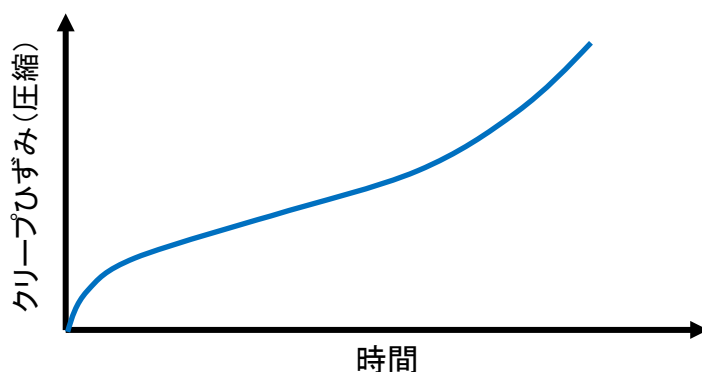
圧縮のクリープ試験を実施し、クリープひずみデータを取得します。

技術の概要

軸受やガスケットなどの圧縮荷重を受ける部品は、圧縮クリープ特性データが有効となるケースがあります。特殊な治具を用いることで、通常の引張クリープ試験機で、圧縮荷重を負荷した試験が実施できます。試験中のクリープひずみも計測いたします。

圧縮クリープ試験例

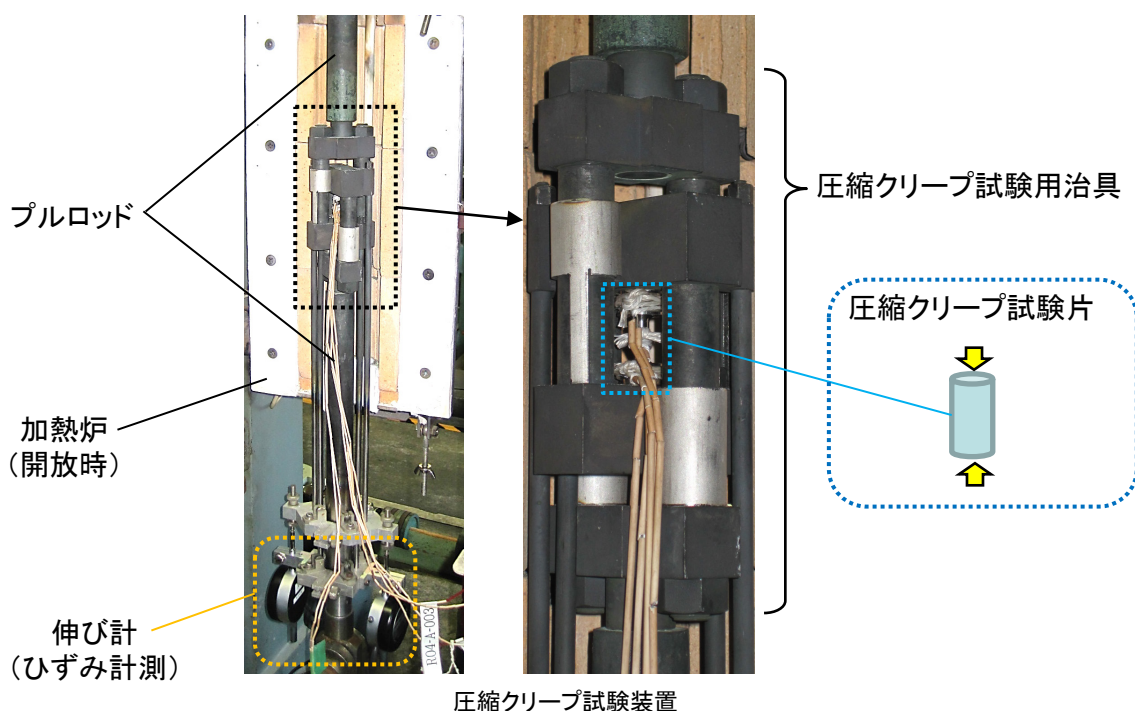
特殊治具により、一定圧縮負荷中のクリープひずみを計測します。



クリープひずみ(圧縮)と時間との関係

圧縮クリープ試験装置

- 試験温度: 100～850℃
- 最大圧縮荷重: 3000kgf
- 試験片形状: 素材、試験条件に応じて適切な試験片形状を検討いたします。



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2023 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。